

神明分会紹介

東京土建一般労働組合足立支部70周年記念誌！



住宅デーは女性陣が大活躍

神明分会の設立について

神明分会は平成5年5月に前身となる旧神明分会から神明分会・六木分会・加平分会の3分会へ分割し、現神明分会が発足しました。発足当時の役員については支部執行役員は大野健次郎さん、分会長に石田岩功さん、書記長に鈴木重信さんが就任し、運営にあたりました。

当時から活躍をされた原沢さん、石井さんも分会役員を勇退したあとも群役員や会計監査として今でも分会を支えてくれています。歴史を振り返ってみると諸先輩方の温かみのある世話焼き活動があって、現在の神明分会があると言っても過言ではありません。



草加健康センターで乾杯！



共済の鬼軍曹鈴木

拡大の神
照井

神明分会の父大平



- 分会名：神明分会
- 設立年：昭和44年に設立し、平成5年5月に3分会に別れ、現在の神明分会となる。290人の組織員での発足となる。
- エリア：神明南1.2丁目、辰沼1.2丁目、加平2.3丁目
北加平町、谷中4丁目
- 組織人数：268人（平成30年9月1日現在）
- 群数：15群（平成30年9月1日現在）

2018年住宅デーを終えて！



分会長代行挨拶 外山文吉

東京土建足立支部結成70周年、誠におめでとうございます。前身となる神明分会設立より49年、現神明分会になって25年が経とうとしています。分会の高齢化が進み、今年度初めて分会長が選出できないという事態となりました。

しかし、現役員が丸となって若手役員を発掘しようと日々頑張っています。秋の拡大月間では「若手に訪問！分会の未来は我らが拓く！」とスローガンを決め、不退転の決意で取り組んでいます。10年後の記念誌には若手ばかりの分会となって、足立支部の皆さんを驚かせたいと思います！



唯一の若手
大野さん



昔はテントで拡大をやってきました。



分会五役のメンバー